

安心して学べる学校環境の整備 本市の取り組み状況など尋ねる

議員 平成二十年四月十八日夜から十九日朝にかけての春日野中学校校舎への落書き、ガラス破損を皮切りに、浜岳中学校、山城中学校、勝原小学校などにおいて相次いで器



登校する児童を見守るボランティア

物損事件が発生した。これら一連の事件について、これまでの本市の対応を聞きたい。

教育総務部長 当該校では警察へ通報し、被害届を提出した。現在、地域や警察の協力を得ながら、消防や教育委員会、警備会社による夜間巡回と夜間巡回警備を行い再発防止に努めている。児童生徒が安心して学校での活動ができるよう、一連の事件が早期に解決されることを願っている。

議員 子供たちが安心して学ぶことができる環境整備のための具体的な取り組みを聞きたい。

教育総務部長 教職員を対象に防犯対策研修会を開催して学校への不審者侵入時の対応や避難誘導等の組織的対応についての知識を習得し、その成果を各学校に広めている。また、職員室や事務室にさまざまな、各教室に防犯スプレーを配備し、低学年の児童へ防犯ブザーを配付して緊急時の対応基準額が定められており、また、理科教育振興法施行令には通常必要な設備が示されている。これらの基準に照らした整備状況は、小学校が約六〇％、中学校が約五〇％である。

議員 理科教材の充実によりどのような効果が期待できるのか。

教育長 発達段階や目的に適した教材を選択することにより児童生徒の興味や関心が高まり、基礎・基本的な学習理解を深める効果は高いと考える。

理科の学習理解 教材の重要性どう認識

議員 近年、学力の低下とともに理科や算数・数学を苦手とする子供の数は増加傾向にある。特に

理科は難解な科目であり、教材の在り方が重要であると聞くが、理科教材の重要性をどのように認識しているのか聞きたい。

教育長 児童生徒に科学的な知識や技能などを習得させるとともに、工夫や想像の能力を養わせるには、理科教材の整備が重要課題と捉えている。

議員 市内の小中学校における理科教材の整備状況を聞きたい。

教育長 理科教育設備基準で学校規模により設備

等にも備えている。学校現場の声も取り入れ、子供達の安心・安全をさらに充実させる考えである。

通学路の安全確保関係団体とも連携

議員 子供たちが犯罪等に巻き込まれず安心・安全に通学できるための取り組みを聞きたい。

教育総務部長 PTAや自治会等と連携し、登下校時における声かけ運動



ソーラーシステムを使った授業(勝原小)

やあいさつ運動、見守りボランティア活動等を展開している。子供たちと地域の大人が顔見知りになることでコミュニケーションが図られ、犯罪抑止効果が生まれているものと考えられる。

議員 通学路の安全対策に関する地域や学校からの要望にはどのように対応しているのか。

学校教育部長 市内関係各部課や警察署、神奈川県平塚土木事務所等の関係機関へ対応を依頼している。必要に応じて、要望者を含めて現場で立ち会いを行い、改善方法を検討している。

平成20年7月 こころと命を守る条例が施行 普及啓発などの事業を推進

議員 平成二十年七月に「平塚市民のこころと命を守る条例」が施行されるが、二十年度の自殺対策の事業内容を聞きたい。

市民部長 自殺の実態把握

の普及啓発活動や多重債務対策などの社会的な取組体制の整備を重点事業と位置づけ、パンフレットの作成や多重債務相談窓口の設置などを行う。

議員 自殺防止等の普及啓発のための取り組みを聞きたい。

市民部長 命の大切さを改めて認識するための映画会を実施するほか、広報ひらつかや各種団体の機関紙への記事の掲載、パンフレットの配布などにより、心の健康など自殺予防に関する知識が深まるよう努めていく。

議員 精神医療体制の充実はこのように検討していくのか。

市民部長 「精神医療検討会」を設置して関係機

図書館サービス

さらなる充実への課題は

議員 平成二十年六月三日から、平塚市中央図書館の開館時間が平日は午後七時まで延長され、新たな利用が見込まれる。今後、さらに充実した図書館を目指すに当たっての課題を聞きたい。

社会教育部長 図書館を利用しづらい人へのサービスの充実や市民との協働による図書館運営が課題であると考える。

議員 市民が満足する図書館サービスを提供する観点から、図書館サービスを提供するためにどのような検討を行っているのか。

社会教育部長 現在、四図書館と移動図書館を拠点に市の図書館網を構築しているが、すべての市民に図書館サービスを提供するには拠点数が不足している。ボランティアと協力し、公共施設を利用した分室を設置するなどにより、図書館網の整備を検討していきたい。

請願の審査概要

六月定例会の常任委員会で八件の審査が行われた。

個人に於ける教育の実現 するための学級規模の縮小・弾力化、三〇人以下学級実現を求める請願では、所管事項質問の中で意見が交わされており、今年度も請願が出ているため、本請願を採択すべきであるとの意見があった。採決した結果、採択すべきものとなり、本請願は採択と決定した。

豊かな教育を実現するため、平成二十一年度の教育予算増額を求める請願では、教育現場の施設整備等、地方分権にふさわしい地方財政を確立するため、本請願を採択すべきであるとの意見があった。採決した結果、採択すべきものとなり、本請願は採択と決定した。

後期高齢者医療制度の廃止等を求める請願では、厚生労働省は低所得者の負担が軽くなることと説明してきたが、大幅に負担が増えている実態が報告されている。また、廃止、見直しを求める声が高まり、次々と反対の意見が国に上げられている状況から、本請願は採択とすべきであるとの意見があった。一方、後期高齢者医療制度は、国民皆保険制度を維持するため創設されたものと考えられる。弱者に対する不公平感が否めない部分があるが、早期に是正され、国民が安心と安全を得られるシステムを確立していただくとの意見を付し、本請願は採択とすべきとの意見もあった。採決した結果、不採択と決定した。

小児医療費助成制度の拡充を求める請願では、近年の少子化議論の中で、母子施策について国および市町村を挙げて取り組むものとしている。近隣市でも対象年齢の引き上げを検討している中で、本市においても拡充に向けて努力する必要があると考えるので、本請願は採択とすべきであるとの意見があった。一方、本市も子育て支援策として健康・こども部を創設し、新たな支援策を検討しており、子育ての本質的な充実を図ることも重要と考えるが、本請願については現時点では不採択としたいとの意見もあった。採決した結果、不採択とすべきものとなり、本請願は採択と決定した。

神奈川県放課後児童健全育成事業の費負担について県知事に意見書の提出を求める請願では、市町村の負担を増加させることなく学童保育事業の内容低下とならないための適切な対応が望まれるという趣旨を了とし、本請願を趣旨採択したいとの意見があった。採決した結果、趣旨採択すべきものとなり、本請願でも趣旨採択と決定した。

なお、政治への個人寄付を拡げるため、租税特別措置法の改正を求める意見書の提出を求める請願は継続審査と決定した。

関による専門の見地からの助言を受けながら、市内関係部署とも連携し、精神医療体制の充実について検討していきたい。

多重債務の相談窓口

議員 多重債務に陥る原因をどのように認識しているのか。

市民部長 クレジットカードの無計画な利用、リストラ等を原因とした生活費の借入れなどさまざまな要因が考えられる。

議員 多重債務対策を充実させるための新たな相談窓口体制について聞きたい。

市民部長 職員等が相談者と面談を実施した後、多重債務の法的な手続きを行える認定司法書士等による多重債務専門相談へ確実につなぐ体制を構築していきたい。

平成二十一年度の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願では、義務教育が等しく受けられる必要最低限の水準を確保するため、国が一定の財政負担をすべきであるので、本請願を採択とすべきであるとの意見があった。採決した結果、採択すべきものとなり、本請願は採択と決定した。

相模川流域下水道事業計画・寒川平塚幹線の計画中止を求める意見書の提出を求める請願では、現在の計画水量に対する流入量を調査した結果、計画の中で十分足りることであった。幹線工事ではなく、雨水対策等が何よりも肝要ではないかと思うので、本請願は採択とすべきであるとの意見があった。一方、この件は、住民と県、市が長い年数をかけ協議してきたもので、突然計画の中止を求めることはなじまないと考えるので、本請願は採択とすべきとの意見があった。一方、本市も子育て支援策として健康・こども部を創設し、新たな支援策を検討しており、子育ての本質的な充実を図ることも重要と考えるが、本請願については現時点では不採択としたいとの意見もあった。採決した結果、不採択とすべきものとなり、本請願は採択と決定した。

神奈川県放課後児童健全育成事業の費負担について県知事に意見書の提出を求める請願では、市町村の負担を増加させることなく学童保育事業の内容低下とならないための適切な対応が望まれるという趣旨を了とし、本請願を趣旨採択したいとの意見があった。採決した結果、趣旨採択すべきものとなり、本請願でも趣旨採択と決定した。

なお、政治への個人寄付を拡げるため、租税特別措置法の改正を求める意見書の提出を求める請願は継続審査と決定した。